

加古川市立中央図書館だより

(発行) 加古川市立中央図書館

〒675-0101

加古川市平岡町新在家1224-7

(TEL) 079-425-5200

(FAX) 079-425-6696



ぶっくガーデン

NO.273 -2025年8月-

(URL) <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kakogawa/>

将棋をたのしむ

加古川市は、ゆかりのプロ棋士が7名もおられる棋士の町です。そこで今月は将棋を扱った小説をご紹介します。暑い夏に熱い勝負をたのしみましょう。



・僕は金になる

桂 望実

祥伝社

Fーカ

僕が小学6年生の時、父ちゃんと母ちゃんは離婚することになった。僕より3つ上の姉ちゃんは、父ちゃんと暮らすことを選んだ。姉ちゃんは将棋が強く、賭け将棋をして儲けたお金で暮らしている。ある時僕は姉ちゃんに、プロ棋士を目指すように勧めたけど、姉ちゃんは無理だと言うのだった。

・駒音高く

佐川 光晴

実業之日本社 Fーサ

チカは10年以上も将棋会館の清掃をしています。ある日大阪に旅したチカは、関西将棋会館に行くことになりました。2階の将棋道場に入ったチカは、思いがけず将棋を指すことになります。50数年ぶりに盤にむかったチカは、勝ったり負けたりしながらも、将棋を楽しみました。(「大阪のわたし」)

将棋にまつわる全7編の短編集です。

・天使の跳躍

七月 隆文

文藝春秋 Fーナ

46歳の田中一義の棋風は、『我慢流』と呼ばれています。プロ23年目で、もう諦めていた初タイトルへの挑戦権を手に入れます。対戦相手は、8つあるタイトルを独占しブームを巻き起こしている源大河でした。ネットニュースの一義の紹介には、5度のタイトル挑戦の全てで敗れた棋士と報道されています。

・神の悪手

芦沢 央

新潮社

Fーア

啓一は13歳の頃奨励会に入り、三段になるまでは順調でしたが、四段に昇段できないまま、9期が過ぎようとしていました。そんな時、明日の対局相手の村尾が訪ねてきます。村尾の用件は、啓一のもう一人の対戦相手である宮内との戦法についてでした。啓一が宮内に勝たなければ、村尾はプロになるのに後がないのです。

表題作を含めた、5編の短編集です。

・霸王の譜

橋本 長道

新潮社

Fーオ

直江は、18歳でプロ棋士になってからの丸7年間、順位戦の最下位クラスであるC級2組のままでした。しかし、そんな直江に師匠の師村は、「俺はお前の将棋を買っている。」と告げます。その後、直江は師村から頼まれて、将棋の天才少年と会い、将棋を指すことになりました。

・死神の棋譜

奥泉 光

新潮社

Fーオ

・ダークゾーン 上・下

貴志 祐介

KADOKAWA

Fーキ

・踊り子と将棋指し

坂上 琴

講談社

Fーサ

・桎梏の雪

仲村 燈

講談社

Fーナ

・無月の譜

松浦 寿輝

毎日新聞出版

Fーマ

・宗歩の角行

谷津 矢車

光文社

Fーヤ

・盤上の向日葵

柚月 裕子

中央公論新社

Fーユ

■■ 図書館カレンダー ■■

★開館時間 月～土曜日：午前10時～午後8時 日・祝休日：午前10時～午後6時

★休館日 第2・第4月曜日(祝日のときは翌日が休館)、資料整理期間、年末年始(12/29～1/3)

【8月の休館日】12日(火)、25日(月) 【9月の休館日】8日(月)、22日(月)



図書館からのお知らせ

● 図書館の公式 Facebook「加古川市の図書館」をご覧ください

中央図書館、加古川図書館、ウェルネスパーク図書館、海洋文化センター図書室に関するお知らせなどを、発信しています。いいね!やコメントをお待ちしております。



● 読書手帳を使ってみませんか

「読書手帳」とは、自分が読んだ本の日付や書名などを記録しておくことができる手帳です。中央図書館では読書手帳を配布しています。ご自身で記入することも可能ですが、返却カウンター横にある専用端末を使って、自分が借りた書名などが記載されたシールを印刷し、読書手帳に貼ることもできます。(事前にパスワードの登録が必要です。)



● 第173回 「芥川賞」・「直木賞」は、該当作なし！

選考会が開かれた結果、1998年1月以来、ともに「該当作なし」と発表されました。

惜しくも受賞には至りませんでした。以下の本が候補に入っていました。

《芥川賞候補作品》

・トラジェクトリー	グレゴリー・ケズナジャット	文藝春秋	(F-ケ)
・鳥の夢の場合	こまだ じゅんや 駒田 隼也	講談社	(F-コ)
・踊れ、愛より痛いほうへ	さきさか 向坂 くじら	河出書房新社	(F-サ)
・たえまない光の足し算	ひびの 日比野 コレコ	文藝春秋	(F-ヒ)

《直木賞候補作品》

・ブレイクショットの軌跡	あいさか どうま 逢坂 冬馬	早川書房	(F-ア)
・乱歩と千畝 RAMPO と SEMPO	あおやぎ あいと 青柳 碧人	新潮社	(F-ア)
・嘘と隣人	あしざわ よう 芦沢 央	文藝春秋	(F-ア)
・踊りつかれて	しおた たけし 塩田 武士	文藝春秋	(F-シ)
・Nの逸脱	なつき しほ 夏木 志朋	ポプラ社	(F-ナ)
・逃亡者は北へ向かう	ゆずき ゆうこ 柚月 裕子	新潮社	(F-ユ)

● 親子えほんの会 (毎月第1金曜日)

日時 8月1日(金)

- ①午前10時30分～10時45分
- ②午前11時～11時20分

対象 ①0歳の子どもと保護者

- ②1歳から3歳までの

子どもと保護者

定員 各15組(先着順)

すべて開催場所は「おはなしのへや」です。

● えほんのじかん (毎月第2・4土曜日)

日時 8月9日、23日(土) 午後2時～2時30分

対象 3歳以上の子ども 定員 30人

● おはなし会 (毎月第1・3・5土曜日)

日時 8月2日、16日、30日(土)

午後2時～2時30分

対象 4歳以上の子ども 定員 30人

